

—今年の合言葉—

平和憲法改悪を許さない

2004年、井上ひさし氏ら9人の呼びかけで立ち上がった「九条の会」は、現在日本中のあらゆる地域、あらゆる組織、あらゆる職業分野で広がり、その数は数え切れないほどに発展しています。これだけ多くの人々が参加するのは、戦争の悲惨さ・おろかさを知り、平和・安全な暮らしを心から望んでいるからです。

安倍首相は、年頭の党首討論で、「憲法を変えるために、自民・公明の与党だけでなく維新などとも協力して参議院選で3分の2以上の獲得を目指す」と発言しました。昨年、「戦争法案」をゴリ押しで成立させ、今年の本命の憲法改悪を実行しようとしているのです。



わが国が「世界で一番安全・安心な国」と言われているのは、「戦争をしない・武器を持たない」と高らかに宣言した「憲法9条」があるからです。世界に誇る平和な日本を再び戦争の道へ導くのは、とんでもない犯罪です。

芦屋「九条の会」は今までも、子供たちを戦争にまきこまないよう、平和で安心の社会をめざす運動を続けてきました。今年も平和憲法を改悪させない運動に一層の力の発揮が望まれています。(柴田 悦子)

辺野古レポート

まだ真っ暗な早朝にホテルを出発して、6時前にキャンプシュワブゲート前に到着。私を含めて10名の神戸組はゲート前リーダーのヒロジさんから座り込みの作法を伝授され、さっそく行動に。この日は雨の予報が出ていたので、アウトドア用の小さな折り畳み椅子がスタッフの手によって手際よく並べられていった。閉じられたゲート前にはアルソックの警備員が15人程無表情で立っていて、私たちは彼らにお尻向けで、隙間なくびっしりと座り込む。やがて予報通り雨(降り始めると同時にシートが張られる手際の良さ!)が、それもかなり雨脚強く。時間と共に人数が増え4百を超える人が、雨ニモマケズ元気に「座り込みここに」など唄いながら頑張る。お昼を過ぎて、宜野湾市長選の応援などで人が少なくなったきっかり1時、警備員の背後から警視庁機動隊がどっと現れ、先ず雨除けシートが乱暴にはがされ前列から順番にごぼう抜き。私の隣は若いお坊さんで、なぜか彼と私が最後にそれぞれ隊員(なかなかイケメンでしたぞ)3名がかりで強制排除。ヒロジさんに教えられた通り、全身の力を抜いて酔酩したオジサン状態だったので、彼らは後で相当腰にこたえただろうね。そんなことまでして、入ったトラックはたったの2台!しかも1台は空っぽ。ほんとは1日千台入れないと工期通りにいかないとのこと。みんなが行動すれば阻止できるのだと実感した1月21日の辺野古でした。(新浜町 川島智子)

アベ政治を許さない KOBE デモ

2月19日(金) 三宮花時計前

17時30分~集会

18時30分~19時15分 デモ



三宮センター街~元町商店街

芦屋「九条の会」の幟周辺に集合ください。

カンパにご協力

有難うございました

年末にお願いいたしましたカンパに、ご協力をいただき本当に有難うございました。

芦屋「九条の会」代表 福間公子

「戦争法廃止」署名を広げよう

12月号のニュースに「戦争法廃止」の署名用紙を同封しましたが、1月末で230筆集まりました。有難うございます。

安倍政権の下、憲法に「緊急事態条項」を盛り込む動きが急浮上しています。「緊急事態」を口実に、首相の権限強化や国民の権利制限を狙った危険なものです。戦争への道を開く布石とも言えます。

多くの方々と対話をして署名を広げ、「戦争法」を廃止にさせましょう。まだの方はよろしくお願ひします。

芦屋「九条の会」事務局